

柏キャンパスの池の愛称決定(柏キャンパス共同学術経営委員会)



柏キャンパスでは、教職員・学生を対象に、柏キャンパスの正面に位置する池の愛称を募集し、応募総数134件の中から「五六郎池(ごろくろういけ)」に決定しました。

もともと、この池の名称は、図面上で「雨水貯留池」とされていましたが、柏キャンパスを訪れる人や教職員・学生にとって親しまれるような愛称をつけ、憩いの場としたいという思いから募集を行い、柏キャンパス共同学術経営委員会の選考の結果、本郷キャンパスの「三四郎池(育徳園心字池)」にちなんで、「五六郎池」という愛称が選ばれました。

惜しくも愛称には選ばれなかったものの選考会議で好評だった名称には、柏キャンパスの所在地「柏市柏の葉」になぞらえた「柏葉池(はくよういけ)」や、夏目漱石の小説「それから」をモチーフにした「それから池」など、ユニークなものもたくさんありました。

「五六郎池」は正面入ってすぐ右手にございますので、柏キャンパスにお越しの際は是非お立ち寄りください。



周辺には歩道も整備されています



鯉が生息し、ときおりカモが遊びにきます